

ワンラブ通信

松江市社会福祉法人連絡会

発行：松江市社会福祉法人連絡会事務局
(松江市ボランティアセンター)
TEL 27-8388 FAX 24-1020
E-meil:volunteer@shakyou-matsue.jp



◆会員法人の皆様には市内の学校で講師として活躍いただいております。◆

❁情報提供にご協力をお願いします❁

松江市社会福祉法人連絡会の機関紙として定期的に発行することとなりました『ワンラブ通信』について、会員法人のみなさまには順次情報提供のご協力をお願いいたします。ご提供依頼については、事前に依頼文書等をお願いさせていただきます。会員相互の交流と活動の周知にご協力をお願いいたします。

なお、先にお届けしております『ワンラブ通信』NO.1～NO.3は松江市社会福祉協議会のホームページ(<http://www.shakyou-matsue.jp/>)に掲載しておりますので、ご参考ください。

◎ご提供いただきたい内容

法人の特徴や取り組んでいらっしゃる社会貢献活動について、写真を含めてA4の1ページにまとめ、校正したものを画像ファイルでご提供いただきますようお願いいたします。



みずうみは高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉に携わる全16事業所からなる社会福祉法人です。1施設目となる特別養護老人ホームうぐいす苑の建立から数えて、今年で設立36年目を迎えました。

「すべての人が自然に笑顔になるための環境づくり」を基本理念とし、地域福祉のまちづくりを推進しております。この度は、公益事業部を中心とした「地域における公益的な取組」の一例をご紹介します。



理事長
岩本 雅之

グリーンスローモビリティ 電動カート Re×hope



法吉地区 三団地に向けた移動支援

法吉団地・うぐいす台団地・比津が丘団地にお住まいの方をデマンド形式でスーパー、病院、郵便局等の目的地まで送迎するサービスを実施しています。年間1,700件程のご利用があります。



淞北台 高台団地に向けた買い物支援

淞北台団地では、毎週火・木曜日に食料品・惣菜・日用品等を販売するリホープストアを営業しています。お店での買い物が終わった後は、Re×hopeによる家までの送迎を併せて行っています。



お食事処 カフェ太郎



障がい者雇用 障がい者の一般雇用の推進

相談支援事業所「山の花」の相談員と連携し、障がい者の一般雇用を推進しています。障がいがあっても自分の得意な事を活かし、いきいきと仕事ができる環境づくりに努めています。



お茶の間カフェ 地域住民の憩いの場

市社協と協力しながら、地域の方が誰でも気軽に集まり、楽しめる場として、月二回「お茶の間カフェ」を開催しています。料理教室、フレイル予防、茶話会など、テーマが毎回変わります。



オレンジキッチン 食を通じた地域の居場所作り

市社協・城北公民館・みずうみ支援センターとの連携を取りながら、「食を通じた居場所作り」を推進しています。「オレンジハウス」という、改装された空き家を拠点に月一回、地域住民の皆様と「一緒に食事を作って食べる」という活動をしています。

社会福祉法人島根ライトハウス

～人のために、社会のために～

設立年月	1959年（昭和34年）3月	代表者	理事長 青戸 亨
創設者	高尾 正徳	職員数	男性：96名 女性：184名 合計280名

当法人は全盲の高尾正徳氏によって設立し60年以上続く長い歴史のある社会福祉法人です。学校に通えない視覚障がい児のための就学支援を目的として、盲児施設を開設したことに始まります。現在は、障がい福祉事業のうち、視覚障がい者情報提供施設と障がい者支援施設を、高齢福祉事業のうち、特別養護老人ホームと島根県内唯一の養護盲老人ホームを経営し、入所、在宅等幅広いサービスを提供しています。

当法人は、地域公益活動の取組みとして、地域の皆さまを迎えたお祭りやイベント、また、公共施設等の清掃活動などを行っています。また、平成29年度からは緊急一時避難施設「ほっとはうす」を運用しています。

「島根ライトハウスの風物詩」

松江事業所「しのめ・ゆめまつり」「ら・ら・ふえすた」、斐川事業所「だんだん祭り」を開催しています。地元の小・中学生や地域で活躍されている方々にご出演いただき、模擬店やスタンプラリー、大抽選会など地域の皆さまと一緒に利用者様も職員も楽しんでます。ら・ら・ふえすたでは起震車による体験イベントなど皆さまの暮らしに密着したテーマで開催しています。なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染予防のためすべて中止しました。



しのめ・ゆめまつり



ら・ら・ふえすた



だんだん祭り

「地域貢献活動」

地域社会の一員として地域へ貢献するため、定期的に清掃活動を行っています。利用される方々に気持ちよく利用していただけるよう取り組んでいます。

また、職員の子供たちも参加し、福祉に関心を持つ機会にもなっています。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染予防のため、規模を縮小して実施しました。



斐川図書館清掃活動



宍道湖湖岸清掃活動



「生活サポート『ほっとはうす』」

「地域における公益的な取組を実施する責務」を果たすため、当法人は平成29年度から生活サポート「ほっとはうす」の運用を開始しました。この事業は、市や町の公的機関と連携しながら、生活困窮者や災害に遭われた方々に「一時避難できる居場所」を提供するものです。

島根ライトハウスは、社会福祉法人の存在意義と資源を活用した無償の取組みとして行っています。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染予防のため、受け入れを休止しておりました。今後は感染状況を観ながら検討してまいります。

社会福祉法人島根ライトハウス「SDGs 宣言」！

私たちは、当法人の使命「人のために、社会のために」とともに、SDGsの理念「誰一人取り残さない社会の実現」に向け、今まで培ってきた「福祉の力」を継続し、更なる高みを目指し、三つの取組みと九つのSDGsゴールを掲げ、次のとおり取り組むことを宣言します。

1 良質で安心・安全なサービスの提供
～ 福祉を育て実現する取組み ～

2 地域公益活動の推進(地域との共生)
～ 地域がつながる取組み ～

3 労働環境の改善、子育て支援制度の活用推進
～ 一人ひとりの輝きを実現する取組み ～



社会福祉法人 湖北ふれあい は松江市湖北3地区（秋鹿・古江・大野）の社会福祉協議会が連携して、高齢化に対応した地域づくりのため、湖北ふれあいまちづくり計画の一環として、平成10年に地域における高齢者福祉サービスの一翼を担うため設立。

地元には福祉サービスを根差していくために設立当初より地域貢献・地域交流活動を通し地域と共生しております。現在は湖北地区のみならず、岡本町・国屋町・西川津町の市内3拠点にて展開し、特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス・訪問介護 等の高齢者福祉サービスを提供しております。

〔 地域の皆様との活動の一部ご紹介 〕

- “あいかの里 夏祭り”
地域住民・秋鹿地区自治会連合会・秋鹿公民館の協力のもと開設当初から楽しんで頂いている
“地域の夏の風物詩”です！



- 地区公民館等の主催する催し物（なごやか寄合・文化祭 etc…）へのボランティア職員・専門職種による講師派遣（講義・機能訓練体操 等）



- いきいきサロンあいか・A o i、ル・カフェAspa
地元の介護認定受ける前の方の“憩いのシャベリ場”
職員がイベントを計画したり、様々な情報提供を行っています



- 災害発生時の地域拠点としての機能開放・資機材提供
平常時での防災訓練（救急蘇生講習 等）の地域共同取組み



- ボランティア清掃活動の定期実施



あいかの里



〔法人本部・あいか拠点〕
松江市岡本町1138-1
（平成10年11月開設）

A spa



〔A spa 拠点〕松江市国屋町498-6（平成22年12月開設）

Aoi



〔A o i 拠点〕松江市西川津町1611-1（平成28年4月開設）

※ 現在は、感染症対策も考慮しながら、限られたなかでの活動となっております。